

質 疑 一 般 質 問



たか い かず ゆ き
高井 一幸 議員

日本共産党
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 学校給食費無償化
- 補聴器購入への助成

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



熱海市職員給与の男女差異について 後期高齢者医療制度の負担増の実態とその影響について

質問 男女の給与差異について、常勤職員と非常勤職員の間においても差異がある。任期の定めのない常勤職員と任期の定めのない常勤職員以外の職員、それを合わせた全職員のそれぞれの給与の男女の差異は男性を100とするとなれば女性は何パーセント、67・1%というが、間違いはないか。

答弁 令和4年度の実績に基づく数字であり、令和5年6月30日に公表している。

質問 会計年度任用職員の期末手当について、多くの自治体で月例給与を引き下げてそれに充てているが、本市はどうか。

答弁 本市においてそのようなことは行っていない。

質問 後期高齢者医療費の負担増について、厚生労働省によると、関節症で通院の場合、1割負担の時は月2,800円が2割負担になって5,600円、高血圧性疾患と関節症で通院の場合、1割負担時は、月5,400円。これが昨年10月以降、月8,400円に引き上げられており、2025年に3,000円程度の配慮措置が切れると、月10,800円への完全2倍化となる。そうなる市民の暮らしにどんな心配事が起こるか。

答弁 昨今の物価上昇もあることから家庭の事情によっては、保険料上昇分を生活費から切り詰めなければならなくなるということも考えられる。

伊豆山逢初川流域の復旧・復興について 地域づくりに対する市の関わり合いについて

質問 伊豆山での意見交換会が非公開で行われた。これでは、一層合意形成が難しくなるのではないか。議事録等の公開で住民からの要望や行政側の対応を皆に明らかにすべきでは。今後同様の主旨の別の会から職員出席の依頼があれば、出席するか。

答弁 限られた職員による対応となるため、要望があれば、必要性を判断し出席する。

要望 会合が非公開となれば、それに弾かれた人やその存在を後から知った人は疑心暗鬼になる。これからコミュニティを再生しようとする時に、大きな遺憾を遺すことにならないよう、一人も取り残すことがないよう進めてください。

質問 協働の地域づくり交付金の交付期間は3年間

と決められている。この制度を活用し、3年に渡って持続可能な地域コミュニティ活動を進めてきた町内会等に対する今後の市の関わり合いとは。

答弁 行政活動の一端を担う団体への継続支援は必要であると考え。各地区連合会が中核組織として機能強化を図ることができるよう、体制づくり等に財政的な関与を含めた検討をしていく。

要望 市民の福祉等のために市民の代表が集まって活動する。そこへ市民の納めた税金の一部を予算付けするのは当然のことと考える。3年でもようやく軌道に乗ってきたが、ここで大幅に予算が削られたら、活動は縮小、停止になるかもしれない。ぜひ手厚い予算付けをお願いしたい。



せんみょう じ
泉 明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- マイナンバーカードの申請支援
- 女性の災害備蓄品

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから

